

## 令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	いのうえ たいいち		
氏名	井上 泰一		
所属・役職	株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部 社会システムコンサルティング部 プリンシパル		
活動拠点	東京		
略歴	1990年3月 東京工業大学大学院応用物理学専攻修了 1990年4月 株式会社 野村総合研究所入社 2010年4月 未来創発センター配属 2015年4月 愛知県豊根村・地方創生人材（非常勤職員）（～2017年3月） 2017年～ 高松市スマートシティたかまつ推進協議会運営委員会委員 現在、社会システムコンサルティング部 プリンシパル		
地域情報化の 専門分野・技術	「社会や地域の課題をテクノロジー活用により解決し、新たな価値を創出すること」の御支援。具体的分野としては、交通・モビリティ、防災、インフラ維持管理、地域活性化、高齢者・障害者対応、農林水産業等。		
専門分野	オープンデータEBPM（エビデンスに基づく政策立案）AI活用 生成AI活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画等）人材（DX推進のための機運の醸成）人材（DXに関する知識習得・研修・育成）デジタルデバイス対応 5G RPA導入 農林水産業 スマートシティ		
自治体向けメッセージ	地域課題の解決では自治体、住民、企業の皆様が主体です。私の役割は、「テクノロジーを活用し、人々の生活を安全、安心、快適にすること」の触媒役です。皆様と一緒に課題解決に取り組むことで、お役に立てれば幸いです。		
関連サイト	<a href="https://www.nri.com/jp/service/solution/mcs/ind_pub">https://www.nri.com/jp/service/solution/mcs/ind_pub</a>		
地域情報化に関する実績	これまでの 経験業務・ 研究活動	1. 国の政策に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ利活用型スマートシティの普及展開に係る調査研究（総務省）</li> <li>・ローカル5Gの街づくり・地域振興分野に関わる調査研究（総務省）</li> <li>・新技術やデータを活用したまちづくりの社会実装に向けた市民参画等のあり方検討（国土交通省）</li> <li>・地方公共団体におけるAI活用に関する調査研究（総務省）</li> <li>・地域IoT実装のための計画策定・推進体制構築支援事業（総務省）</li> <li>・IoTサービス創出支援事業（身近なIoT）に関する管理支援業務（総務省）</li> <li>・地方公共団体及びベンチャー企業とのマッチング等を通じたICT街づくり（総務省）</li> <li>・デジタル活用支援推進事業に関する調査研究（総務省）</li> <li>・未来技術社会実装事業に対する調査、支援業務（内閣府）</li> </ul>	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートシティリファレンスアーキテクチャ改訂に関する調査研究（NEDO）</li> <li>・国内外行政機関におけるデータ分析・可視化等の動向及びその手法に係る調査研究（デジタル庁）</li> <li>・インフラ維持管理における革新的技術の導入加速化・横断的展開に向けた調査研究（国土交通省）</li> <li>・ふるさとテレワーク実証事業に関する管理支援業務（総務省）</li> <li>・G空間シティ構築事業に関する管理支援業務（総務省） 等</li> </ul> <p>2. 民間企業、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外スマートシティの動向調査（金融機関、商社）</li> <li>・地方都市における自動運転バス導入実行支援（バス事業者）</li> <li>・中国 IoT 分野における北京郵電大学と NRI による日中間産学官連携組織の運営</li> <li>・NICTA（オーストラリア研究機関）と NRI によるスマートシティに関する共同研究</li> </ul>
	<p>これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務省「令和2年度地域課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」において、街づくり・地域振興分野の開発実証支援</li> <li>・総務省「地域IoT実装のための計画策定・推進体制構築支援事業」において、複数自治体の計画策定支援（平成30～令和2年度）</li> <li>・総務省「身近なIoTプロジェクト」において、複数コンソーシアムの実証事業支援（平成28～30年度）</li> </ul>